

市民のひろば

市民伝言板

サークル会員の募集や
イベント情報をお知らせします

不登校の子をもつ親の会 お話会

コーヒーを飲みながら、当事者同士、気楽におしゃべり&情報交換しましょう。 **時** 5月19日(土)午前10時～11時30分 **場** 安祥福祉センター **対** 主に小・中学生の保護者 **料** ¥100円 **他** 当日参加可 **申** 電話かショートメールで宮沢幸子さん(☎090(1314)3121)へ

アフリカへ毛布をおくる運動

アフリカへ送るまごころの毛布を募集します。新品又は洗濯済でシングル以上の毛布をお持ちください。 **時** 5月20日(日)午前10時～午後2時 **場** バロー安城日の出店(日の出町) **関** アフリカへ毛布をおくる運動推進委員会安城支部・服部賀優さん(☎(75)8183)

第20回愛知県大衆音楽祭

県内から音楽愛好家が集う、カラオケ大会及び歌謡祭を開催します。子供から80歳以上までが一同に集まる楽しい会です。 **時** 6月3日(日)午前10時～午後7時(開場は午前9時30分) **場** 市民会館 **関** 咲野カオリさん(☎090(1096)4253)

お茶の間英会話 会員募集

気軽に英会話を楽しみませんか?初心者大歓迎!見学OKです。 **時** 毎週(火)午前10時～11時30分 **場** 中部公民館 **料** ¥3カ月約10000円 **関** 谷中克さん(☎090(9914)1964)

人形劇どーなっつ メンバー募集

見ている人も演じている人も楽しくなっちゃう人形劇です。毎回参加できなくても大丈夫。 **時** 4月～7月の隔週(水)午前10時～正午(公演日(主に平日の午前中)は別途) **場** 東部公民館(練習・制作) **他** 子ども連れ可 **関** 富田公栄さん(☎(98)6051)

J.C.C. 会員募集

愉快的John先生のネイティブな英語を学ぼう。 **時** 毎月第1・3(金)午前10時～11時 **場** 市民会館 **料** ¥3カ月6回分6000円 **関** 岩瀬康雄さん(☎(97)8472)

サルサヴィーナス 会員募集

ラテンリズムにのって、楽しくサルサダンスを踊ってみませんか。 **時** 毎月第1・3(金)午後7時30分～9時 **場** 中部公民館 **料** ¥月額2000円(3カ月連続参加5000円) **関** 兵藤やす子さん(☎080(5168)2954)

やさしい中国語サークル 会員募集

中国語に興味のある方、一緒に楽しく勉強しませんか。春から初心者クラスがスタートします。 **時** 毎週(土)午後1時～6時30分(クラス別・各60～90分) **場** 作野公民館 **料** ¥月額4000～5000円 **関** 石川眞さん(☎090(4448)5769)

注意事項

- 掲載希望者は、掲載月の3カ月前の1日(土)(日)(祝)(祭)の場合は、その翌開庁日)午前9時から電話で広報広聴係(☎(71)2202)へ。掲載している各情報については、それぞれの問合せ先へ。
- ※掲載は先着順。ただし、過去に掲載していない団体を優先します。9月1日号分は6月1日(金)から受け付けます。掲載基準等の詳細は同係まで問い合わせてください。

安城ギタークラブ 会員募集

クラシックギターで合奏を楽しみませんか。初心者・経験者大歓迎です。練習の様子をご覧ください。 **時** 毎週(日)午前9時～正午 **場** 二本木公民館 **料** ¥月額1000円 **持** クラシックギター、足台、譜面台 **関** 木内正範さん(☎(75)5033)

時 とき **場** ところ **内** 内容 **講** 講師 **対** 対象
定 定員・募集人数 **料** 会費・入場料等 **持** 持ち物
他 その他 **申** 申込み方法等 **関** 問合せ先

◆輝いています◆

合格率0.8%! 剣道最高段位である八段を持つ

岡田 眞直さん(桜井町)



日本のあらゆる試験の中で最も難しいと言われる剣道・八段の昇段試験。これに4年前、一回目の受験で合格したのが桜井町の岡田眞直さんです。受験者660人、合格者5人・合格率0.8%の大変な狭き門でした。

県警の警察官として、現在は豊田警察署で後進に剣道や逮捕術等を教える傍ら、市内外の剣道教室で指導にあたっています。

◆八段の審査で感じた喜び

「大学卒業後、県警に入り剣道特別訓練生としてただひたすらに剣道の修行を積み日々を過ごしました。その後現役選手を引退し、指導の側に立ちました。

八段審査の受験を決めてからは、5年の歳月をかけて心技体

の修練を積み準備。実技審査は、剣道の神様とも言える「範士」という位の先生方により審査されます。審査員をうならせるような技を見せなければならない緊迫した雰囲気の中、私が感じたのは緊張ではなく全国トップレベルの選手と肩を並べて審査を受けられる喜びでした。審査では自分の剣道を出しきれた、そんな手応えがありました。47歳の頃のことです」

◆剣道の美学を持つこと

「若い頃は試合に勝つことばかりを追い求めた時期がありました。しかし、剣道は相手に剣を当てて打つスポーツではありません。痛めつけるのではなく、礼儀と敬意を持って相手と対峙

し、いかに理にかなった技を繰り出すか、そんな美学を必要とする日本伝統の武術です。

八段の「教士」の位にある今、それに足る責任を持って、正しい剣道を伝えていくのが私の使命です。そして、死ぬまで剣道をやれたら、それほど幸せなことはないと思っています」



市剣道場での稽古の様子
(右が岡田さん)

あんじょうの元気な子どもたち

元気っ子アルバム



土井 颯真くん(7カ月)

我が家の2人目♡みんなの人気者です!!
(赤松町)



日比野 周くん(10カ月)

元気いっぱいの子供です。周りを笑顔にできる子になりますように。
(柿碓町)



細井 琥士郎くん(3歳)

ふたりのお姉ちゃんに負けず毎日走り回っています!たくさん食べてすくすく育てね。
(古井町)



山華 莉音ちゃん(5歳)、
瑠音くん(2歳)

姉弟仲いい2人♪何をするにもいつも一緒。おでかけ大好き♪
(桜町)

「元気っ子アルバム」に掲載する写真を募集しています。掲載方法の問合せは、電話かEメールで広報広聴係(☎71)2202 / info@city.anjo.lg.jp)へ。右QRコードからメールで問合せ可能です。



フオトで de クイズ



安城市減災まちづくり研究会「成果報告会」

日 3月21日 場 アンフォーレ

基調講演では、宮城県七ヶ浜町の中学校の生徒達が語り部として登壇し、被災体験から命の大切さを伝えました。報告会では、地域の自主防災会等から家具の転倒防止等に関する取組みが報告されました。



「健康の道」ウォーキング in 桜井地区

日 3月10日 場 桜井地区の市街地

桜井中央公園を起終点に4.2kmのコースを歩き、公園等、土地区画整理事業により新たに整備されたまちなみを楽しみました。今回の開催で、市内全ての中学校区で「健康の道」が設定されました。



プラネタリウム現場見学会

日 3月25日 場 文化センター

現在改修工事中のプラネタリウムを見学。新しいプラネタリウムについての解説を聞いた後、スクリーンパネルのリベット(留め金)打ちを体験しました。リニューアルオープンは11月17日の予定。待ち遠しいですね。



ハスの間引き・植え替え

日 3月24日 場 本證寺(野寺町)

外来生物により一時は姿を消してしまった本證寺のハス。地域の努力で、再び花が咲くようになりました。参加者は、密になった根(蓮根)を近くの水田に植え替えるため、泥に苦勞しながら掘り起こしました。

ここで問題です! ☆

「〇〇万人」

平成9年の開園から今年で22年目を迎えたデンパーク。平成29年度の来園者数は、16年ぶりに悲願を達成しました。何万人の大台を達成したでしょう。マルに入る数字をお答えください。

正解者の中から抽選で5人に、記念品を差し上げます。クイズの答え・住所・氏名・年齢・感想をはがき、又はEメール(表題を「フォトでクイズ回答」)に記入し、5月21日(月)までに秘書課広報広聴係へ。(送付先詳細は裏表紙下部に記載) 4月1日号の答え：「105(年)」 ※当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。



デンパークは年間入園者55万人達成!

日 3月31日 場 デンパーク

昨年4月からの1年間で16年ぶりに入園者55万人を達成。55万人目となった西尾市在住の鈴木さん一家は、アスレチック遊具をお目当てに来園。神谷市長から家族パスポートと記念品が贈られました。



アンフォーレ入館者100万人達成!

日 3月30日 場 アンフォーレ

昨年6月のオープンから10カ月で本館入館者100万人を達成。100万人目は、大好きなお話を借りに来てくれた市内在住の小学生・米森高^{こう}清くん。神谷市長から花束と記念品が贈られました。



小学校入学式・始業式

日 4月6日 場 市内小学校

市内21小学校で1835人が新たに小学生の仲間入り。今年度創立50周年を迎える作野小学校では、107人のピカピカの1年生が上級生からお祝いの言葉や歌をもらい、希望に顔を輝かせていました。



堀内公園まつり

日 3月24日・25日 場 堀内公園

春の陽気に誘われて、小さな子ども連れの家族が多数来園。子ども達は模擬店の輪投げ等を楽しみました。園内の様々な遊具で遊び、はしゃぐ子どもたち。心あたたまる光景でした。